



Sanze.Ezze

イーズ

サンゼイーズ | 広報三瀬特別号 第62号

令和4年8月15日・三瀬地区自治会 広報調査部発行
7月31日現在 三瀬の人口 490世帯 男588人 女661人 計1,249人

- 第63回三瀬地区大運動会
- 三瀬の保健師さん
- 第50回八森山孟宗まつり
- 三瀬のこの人！／奥山彬さん
- 藤倉山紹介
- こんにちは、赤ちゃん！
- かたつっつの会

3年ぶり
開催

第63回三瀬地区大運動会

第1地区が優勝!



「三瀬地区市民大運動会」

運動会1班 班長 本間美男ほんまみよおさん
(中村)

三年ぶりの三瀬地区市民大運動会は快晴のもと無事に開催されましたが、例年と比べますと参加者が少なく、コロナ感染による影響があった運動会となりました。

しかし、久しぶりに会う住民の方もおり、参加者が笑顔で元気に運動会に参加する姿を見ますと、少しずつではあります、日常が戻りつつあることを感じました。

最後になりますが、班長として参加した運動会ですが「優勝」という結果で終える事が出来まして感無量です。(笑)





第50回 八森山 孟宗まつり



「孟宗まつり開催」

佐藤 信良 さん
(浜町)



5月15日に八森山で孟宗まつりが行われました。前日の雨模様様の天気が嘘のように晴れ、午前からのグラウンドゴルフ大会、里山歩き、迷路のイベント、孟宗汁販売は縮小して実施されました。例年よりは集客が少なかったものの、三瀬の春を満喫出来た一日でした。準備に携わった人達に感謝したいと思います。来年からは普通通り開催できるかと思いますが、開催時には自分も楽しみ、来た方達にも楽しんでいただける大イベントにしていけたら良いと思います。

藤倉山の石積み



藤倉山ブナ林保存会

菊地勝春さん

藤倉山にある「石積み」を紹介します。藤倉山にある「石積み」は2種類確認しています。

今回は水無川の源泉（ここから水無川が始まります）より上流の沢（普段は水が流れていません）に先人が設置した「石積み（9箇所）」の紹介です。最初の「石積み」は源泉の側にある大杉の近くにあり、最上流部の2箇所の「石積み」は気を付けて見ないと分からない様な状態になっています。約10年以上藤倉山の写真を撮り続けていますが、この「石積み」が何の目的でこの場所にあるのかは分かりませんでした。

数年前、山大農学部菊池俊一先生を現地に案内し「石積み」を確認してもらいました。先生の説明によると、この「石積み」は「床止め」とも言い、川底が水の流れに寄って削られ、川の勾配が急になって発生する土石流などを防ぐ為に作られた構築物だと分かりました。今で言う「砂防ダム」の役目を果たしているものです。恐らく昔は大雨が降ると水無川は土石流が走り、被害が三瀬地区にあったのではないかと想像します。そこで先人達が石を運び一つ一つ積み重ねて「床止め」を作っ

たのではないかと

と思われる。「床止め」の設置数や設置場所などから考えると数年かけて完成したと思います。

今は「床止め」があるお陰で沢の傾斜は緩やかですが、当時は大きい石などがゴロゴロし、急傾斜の沢での手作業だったと思います。コンクリートなどは一切使われていません。設置した場所は両側から小さな尾根が沢に突き出ている、その尾根を利用して「床止め」が作られているのも菊池先生の説明で分かりました。この「床止め」の作られた時期など分からない事がいっぱいあります。三瀬地区の貴重な財産だと思います。後世にも伝えなければいけないと考えています。地域の皆様がこの「床止め」の事で知っている事があれば教えて頂ければ幸いです。ぜひ、一度足を運んで見て下さい。



1番目の床止め



6番目の床止め



7番目の床止め

かたつつつの会



代表 菅原昌子さん

(水無)

三瀬の地に、春の気配が感じられるころ雪の消え始めた日向に、すくっと茎をのびしうつむきかげんに、ピンクの花を咲かせる「かたくり」この地区では、親しみを込めて「かたつつつ」と呼んでいます。

八年前の会の発足時、最初に決まったのも名前でした。以来かたつつつに支えられ頑張ってきました。「楽しみながら、無理をしないで身体を動かす」をモットーにして、月曜日の午前中活動し、月一回専門の先生の指導もあります。「いきいき百歳体操」を中心に、ラジオ体操、市民歌体操、花笠体操等組み合わせで行っています。六十代から八十代まで、皆和やかな雰囲気の中で、体を動かしています。誰でも参加できます。一度おいで下さい。



令和4年度の三瀬地区は

脳卒中予防重点地区の取組みをすすめていきます!

市の脳血管疾患による死亡率は近年横ばいですが、全国と比較すると高い状態がみられます。脳血管疾患は生活習慣を改善し、高血圧、高脂血症、糖尿病のリスクを減らすことで発症予防できるといわれています。三瀬の健診受診者の皆さんの5~6割の方が血圧、脂質、血糖の値が高く、生活習慣の調整が必要と思われます。健診結果基準値から「少し高め」でも危険因子が3つ以上重なることで心臓病、脳卒中の発症率が35.8倍になる統計もでています。今年度の三瀬地区は、脳卒中予防重点地区として、力をいれて取り組む予定です。皆さんの健診結果は、いかがでしょうか？ぜひ、この機会に日頃の食事、運動習慣を見直し、健診結果の改善につなげていきましょう。



三瀬地区担当保健師
伊藤佳奈子さん

三瀬のこのひと!



山形県鶴岡警察署

地域課 豊浦駐在所

巡查長 山形県巡査

奥山 彬さん

4月に豊浦駐在所に着任いたしました、奥山彬と申します。山形市出身の37歳独身、前任地では高速道路交通警察隊でパトカーでの交通取締りなどの仕事をしてきました。

警察官として初めての駐在所勤務、初めての海の近くの勤務ということで、とてもワクワクしながらやってきました。

この地で勤務し始めると、三瀬は海と山に囲まれた自然豊かな土地で、住民同士の結びつきがとても強いと感じています。特に今年は、ちょうど駐在所の目で氣比神社の祭典が執り行われ、私も参加させていただくことで、地域の一員として認めてもらえた思いがしました。今後ともパトロールや各戸への巡回などを通じて、三瀬の安心安全のために頑張つて参りますので、皆様よろしくお願ひします。



こんには、あかちゃん!



柏木美燈ちゃん
【令和4年2月生まれ・上町】
(柏木拓人さん・理央さん)

立春が誕生日の美燈。冬の間に、心身を暖めてくれた薪や炭の美しい炎が名前の由来です。今は食べることに興味津々で、共に食卓を囲んでモグモグと口を動かしています。寝返りも気に入ったようで、真夜中の自主トレが止まりません笑。まわりの人・自然と関わりながら、様々なことにチャレンジしてほしいと思います。皆様どうぞよろしくお願ひします。



斎藤紬希ちゃん
【令和4年2月生まれ・水無】
(斎藤和弥さん・美咲さん)

節分生まれの女の子です。自由に糸を縫うように創造性豊かで希望に満ちた人生を送つて欲しいと願いを込めて紬希と名付けました。毎日のお風呂が大好きで湯船の中では気持ちよさそうにリラックス。くしゃつと笑う笑顔で和ませてくれます。三瀬の自然豊かな環境ですくすく成長して欲しいです。家族共々宜しくお願い致します。



今田陽葵ちゃん
【令和4年5月生まれ・仲町】
(今田樹さん・朱莉さん)

初めまして陽葵です。名前の由来は「太陽のように明るく向日葵のように真っ直ぐな子に育つて欲しい」という意味が込められています!!笑顔が可愛いくて元気いっぱい遊ぶ陽葵の事がみんな大好きだよ♡これからも一緒に成長していこうね。



佐藤 禅くん
【令和4年5月生まれ・水無】
(佐藤広辰さん・愛さん)

妊娠中は1ヶ月早くお腹から出てこようとして、私達を驚かせてくれました。今はたくさんミルクを飲み、顔の表情も豊かになってきて日々成長を感じています。2歳上の兄がとても可愛がってくれています。男兄弟2人仲良くたくましく育つてくれる事を願っています。

鈴木ねねさん(水無) 四国インターハイ出場!!

7月23日(出)~8月23日(火)「全国高等学校総合体育大会」が開催されています。酒田南高校、鈴木ねねさん(水無)がソフトテニスに出場しました。

